

総合的な学習の時間

令和4年度 高尾小学校

ふるさと学習のまとめ

R5.3. 制作：6年

新見庄の暮らし (食べ物)

農民

- 粥に山菜や、いも、木の実、きのこなどを混ぜて食べていた。
- 狩りでとらえた猪、山鳥、川でとった魚などをそえていた。

武士

- 主食は玄米を食べていた。
- おかずは農民と同じ猪、山鳥、川でとった魚だった。

新見庄の暮らし（住まい）

農民

- 小屋ぐらいの大きさを壁もなく、柱に屋根をのせただけの家だった。

武士

- 家を土壁で囲われていてかまどやいろりがある家だった。



出典 『ふるさと新見庄』 平成7年

新見庄の暮らし (服装)

農民

- 農民や職人はふつう半袖の、腰までの短い上着に、こしみのや、はばきをつけ、わらじを履いて仕事をしていた。

武士

- 普段は、幅が広い長袖のえりが垂直にぬいつけられた上着をまとい、袴をはいていた。



馬頭観音

- 馬頭観音は、昔の高尾のお金持ちが建てたと言われている。
- 昔、新見庄では農業で馬や牛などを使っていたから馬や牛の安全祈願を願って馬頭観音を建てた。

感想 新見には、こんなに歴史があってびっくりしました。5年生よりも新見庄を、深める事が出来ました。



たたら製鉄

- 砂鉄や鉄鉱石を粘土製の炉で木炭を使って純度の高い鉄を生産出来る。
- 製鉄には準備が必要で木を燃やして木炭を作り、粘土と真砂土で炉の部分に使う土作り、そして、下灰作業をする。
- 吉野村(今の神郷町高瀬)では年貢を米の代わりに鉄で収めていたという記録もある。

- たたら製鉄が主に行われていた所は、千屋、神郷、哲多である。今から150年ほど前までは、鉄づくりは大切な産業だった。そして、この頃には、鉄から刀や農具を作る職人(鍛冶屋)もいた。



出典 たたらの聖地、出雲神話の里

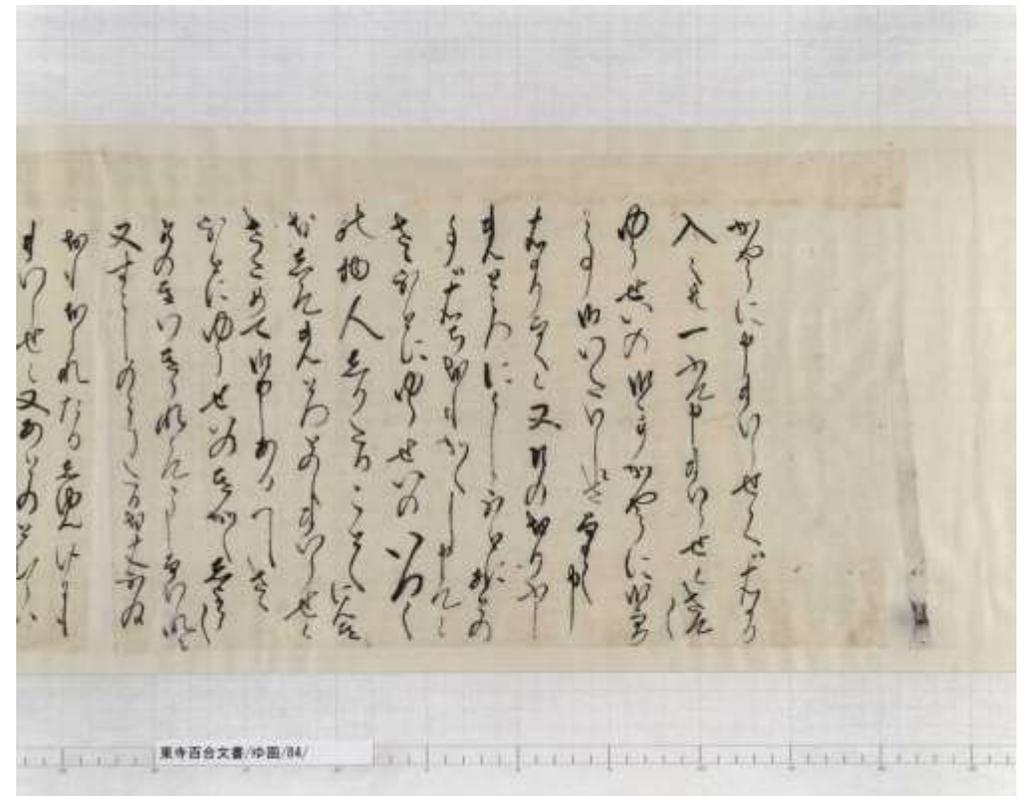
たまがき書状

- たまがき書状は国宝に指定されていて、新見で書かれた。
- たまがきという人が書いたからたまがき書状
- たまがき書状は、亡くなった祐清というお坊さんの形見がほしいという内容でした。

- たまがきは警察官の妹で祐清とは親しい関係だった。
- この時代、地方の女性が字を書けるのはめずらしかったので、たまがき書状は1463年から今まで、大切に保存されている。

ふるさと学習をしてみても

新見のことをもっと知りたいと思っ
たし、少し新見の事が分かった気
がしました。



江原八幡神社



出典 岡山の街角から

- 江原八幡神社は新見市西方にある。
- 新見庄の頃は、惣社八幡宮と呼ばれていた。

江原八幡神社



出典 岡山の街角から

- 1469年に、守護細川氏の命を受けた寺町又三郎が、新見庄へ武力を使って入ると宣言したため、農民たちは、反発して土一揆を起こし阻止した。
- そのとき、領家方農民の男たちは一人残らず惣社八幡宮に集まり、神水をくみかわして、「東寺のほかに、領主をもたない」と誓い合い、手に武器をかざし大鐘をついて、意気を高めた。

善成寺



- 善成寺は、新見市西方にあった東寺を総本山とする真言宗のお寺
- 1463年に領家方代官祐清が殺害されたとき、祐清の葬儀と供養が営まれた。

善成寺



出典 にいみデジタル博物館 新見市の指定・登録文化財一覧

- 新見庄滅亡後、曹洞宗に改宗され、善成寺の本阿弥陀如来像は、ヒノキを素材として、像高95.5cm、横幅75.5cm、衣紋の彫りは流麗で、様式・技法ともに古く、指がもげ、うるしが剥がれ落ちていましたが、今では指も修復され、全体が塗り直されている。
- 新見市の重要文化財に指定され、善成寺公園に安置されている。

(感想) 江原八幡神社は、火事があったと知った。善成寺は、新見市西方にあり今も大切にされていると知った。これからもこのようなことを覚えておきたいです。

ゆずりは城の城主



出典 『ふるさと新見庄』 平成7年

ゆずりは城は、三村氏が城主である。

最初是新見氏が城主だった。

しかし、成羽から三村氏が攻め込んで来て、新見氏は新見の地を逃れ、その後、三村氏が城主になった。

三村氏も、毛利氏に攻め込まれたので、1575年にゆずりは城は、落城した。

新見氏について

- 多治部氏とともに、有力農民が武装をして、勢力をのぼした国人
- 新見氏は地頭方を中心に活動した。
- 室町時代には、領家方の代官を兼ねていた時期があり、新見庄ができてから滅びるまで、強い勢力を保ち続けた。

ゆずりは城について



- 井村と奥村との境、現在の
新見市上市と坂本の境
にある。
- 地頭方政所から高梁川に
沿って上流へたどると、左
手にゆずりは城があった。

ゆずりは城について



- ゆずりは城は堀切が5か所あり、植えたゆずりはの木が沢山ある。
- ゆずりは城には、本の丸、一の丸、二の丸、三の丸がある。

感想

新見庄についてよく知れたので良かったです。

印象に残ったのは、たたら製鉄です。

たたら製鉄の砂鉄を入れるのが、印象に残りました。

僕は、これからも新見庄について知りたいと思いました。

そしてまたゆずりは城の跡地に登ってみたいと思いました。

早乙女岩について

- 早乙女岩は、三村元範の**最期の地**です。
- 三村元範は、**1558年～1570年頃**に活躍し、ゆずりは城の城主でした。



早乙女岩について

- 宿敵、宇喜多氏と毛利元就が和睦を結ぶと三村元範は、織田信長につきます。
- 怒った毛利氏は、小早川を備中国に送りました。
- 小早川は2万の軍勢で、対する三村氏は、3千の軍勢でした。
- そこで元範は、早乙女岩に行き、身を休めていたが、多治部雅楽頭景春の追手に見つかり、乱闘の末に、元範は最期をとげました。



早乙女岩について

- 大正14年に地元の青年団が「ゆずりは城主三村元範公戦死遺跡」ときざんだ高さ3mの記念碑を建て、今では、新見の重要文化財と国有地に指定されています。

感想

早乙女岩には、いろいろな歴史があることが分かってよかったです。他のことも調べてみたいと思いました。



引用・参考文献

1. 『ふるさと新見庄』(平成7年), ふるさと新見庄委員会, (株)二鶴堂
2. 「たたら製鉄とは?」, たたらの聖地、出雲神話の里, https://unnan-tatara.jp/tatara_about.html, (2023/3/9最終確認)
3. 「「ん」という平仮名はもともと無かった!」, 東寺百合文書WEB, <https://hyakugo.pref.kyoto.lg.jp/?p=185>, (2023/3/9最終確認)
4. 「江原八幡神社」, 岡山の街角から, <https://www.okayamania.com/spot/rekishi/goubara.htm>, (2023/3/9最終確認)
5. 「木造阿弥陀如来座像(善成寺公園内)」, にいみデジタル博物館 新見市の指定・登録文化財一覧, <https://bunkazai-niimi.jp/card/123.html>, (2023/3/9最終確認)
6. 「三村元範終焉の地(早乙女岩)」, にいみデジタル博物館 新見市の指定・登録文化財一覧, <https://bunkazai-niimi.jp/card/132.html>, (2023/3/9最終確認)